

中高生のためのブックガイド ネットとAI時代の情報リテラシー 調べ、考え、発信する力

梅澤 貴典 監修

A5・240頁 定価4,180円(本体3,800円+税10%)

ISBN978-4-8169-3096-6 2026年5月刊行

中学生・高校生に読んでほしい図書を精選

「中高生のためのブックガイド」シリーズ最新刊

- ネットとAIのある時代に自ら調べ・学ぶ意味から、信頼できる情報の見きわめ方、情報をもとに考えアウトプットする方法まで掲載した情報リテラシーの決定版ブックガイド。全国の図書館で講演活動も行う監修者が精選。
- テーマ別にまとめた各図書には内容・目次を付与。一部図書には書影を掲載し、ビジュアルに配慮したわかりやすい内容になっています。
- 巻末に「書名索引」、さまざまなキーワードから検索を可能にする「キーワード索引」付き。



【監修者プロフィール】

梅澤 貴典 (うめざわ たかのり)

中央大学職員、都留文科大学非常勤講師
中央大学理工学部図書館において、電子図書館化と学術情報リテラシー教育を7年間担当。
働きながら東京大学大学院 教育学研究科大学経営・政策コース修士課程を修了。
主著に『ネット情報におぼれない学び方』(岩波ジュニア新書 2023.2刊)。

■ 目次 ■

1. ネットと生成AIの時代に、なぜ学ぶのか？
なぜ学ぶのか？／学ぶとどんな良いことがあるか？／学ぶ・調べるとは？／学校での学びと探究との関係／AIがあるのに、なぜ学び探究するのか？
2. 信頼できる情報の見きわめ方 —メディア・リテラシー
情報の流通とメディア・リテラシー／ネットの長所と短所を知る／フェイク・デマ・印象操作
3. 「情報」と「情報化社会」を知る
情報化社会・AI時代／情報の基礎知識
4. AIの可能性と危険性
AI(人工知能)とは？／生成AI
5. 課題解決のための情報活用術
知識基盤を作る／学習から研究へ／研究の方法と技術
6. 調べ方を知る
調べる方法とツール／図書館を知り、探究の達人になる
7. もっと深く学ぶために
教科の壁を破り、「越境」して学ぶには／「知の冒険」に誘う本

*「内容見本」は裏面をご覧ください。

202603

お問い合わせは… **日外アソシエーツ 営業局**

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <https://www.nichigai.co.jp/>

注 文 書	中高生のためのブックガイド ネットとAI時代の情報リテラシー —調べ、考え、発信する力	冊	取扱書店
	定価4,180円(本体3,800円+税10%) ISBN978-4-8169-3096-6		

2

信頼できる情報の見きわめ方

—メディア・リテラシー—



あらゆる情報は、発信者にとって都合よく加工されている可能性がある。そこで、自分の確かな知識基盤に照らして、情報の意図や真偽を客観的に見きわめる力を育てよう。また、人間の先入観は根強く、一度「こうだ」と思い込んだものは信じ続けてしまう。そこで、「万里の長城は月から見える」などの定説を、根拠と論証によって覆す本や、論理的思考力を鍛える本も紹介する。

情報の流通とメディア・リテラシー

『生き抜くためのメディア読解』

小林真大著



内容 高校の指導要領でも2022年度から「実用的な文章」が読解の対象にされるなど、様々なメディアとの付き合い方がますます重要になっている現代。インターナショナルスクールで国際バカロレアの文学教師を務める著者が、世界的な潮流を踏まえ、高校生から社会人まで広く役立つ「読み方」=情報化社会でのサバイバル術を解説します！

目次 報道写真、広告、表紙(カバーデザイン)、フォグラフィック、広報、論説文、演説文、

記事、紀行文、ブログ記事、企画書、評論文、マニュアル、説明文、法律
笠間書院 2021.9.10 387p 19cm(B6) 1,800円(税別) ①978-4-305-70945-5 ㉞

『池上彰さんと学ぶみんなのメディアリテラシー 1 メディア割とその仕組み』

池上彰監修

内容 テレビがタダで観られるのはなぜ?各メディアの短所と長所。メディアがウソをつくことがある?知っているとも便利、知らなきゃ怖いメディアのルールと落とし穴。

目次 池上彰さんインタビュー「メディアが発信する情報を信じ過ぎけないし疑い過ぎてはいけません」、1 私たちのまわりにあるメディア

中高生のためのブックガイド ネットとAI時代の情報リテラシー —調べ、考え、発信する力— 内容見本

各図書に内容・目次を掲載
一部、書影付きで
組版デザインも一新し
わかりやすい構成に

研究の方法と技術

▷ 研究の始め方・進め方

『アカデミック・スキルズ—AI時代の知的技法入門』第4版

佐藤望編著、湯川武、横山千晶、近藤彦彦著

内容 累計20万部のベストセラー、待望の第4版。情報収集法から本の読み方、論文の書き方、プレゼンテーションのやり方まで、具体的かつわかりやすく伝授する。AI時代における大学生の「学びの基本」が、これ1冊で身につく！

目次 第1章 アカデミック・スキルズとは、第2章 AI時代のアカデミック・スキルズ、第3章 講義を聴いてノートを取る、第4章 情報収集の基礎—図書館とデータベースの使い方、第5章 本を読む—クリティカル・リーディングの手法、第6章 情報整理、第7章 研究成果の発表、第8章 プレゼンテーション(口頭発表)のやり方、第9章 論文・レポートをまとめる、附録 書式の手引き

慶應義塾大学出版会 2026.1.20 207p 21cm 1,200円(税別) ①978-4-7664-3087-5 ㉞002.7

▷ 調査と分析—データリテラシー・統計

『いますぐ問題解決したくなる 13歳からのデータ活用大全』

中野崇著

内容 統計学・プログラム知識不要!使うのは四則演算(+-x÷)だけ!小学校の算数、中学校の数学をベースにして、仕事や生活ですぐに使える「データ活用の基本と実践スキル」を会話形式でわかりやすく伝える。

目次 第1日 小学校レベルのデータ活用、第2日 中学校レベルのデータ活用、第3日 ビジネスにおけるデータ活用の超基本、第4日 データ活用に必要なビジネススキルの高め方、第5日 データ活用を一歩進める知識、課外授業 メディアリテラシーを高める

PHP研究所 2023.9.4 335p 20cm 2,400円(税別) ①978-4-569-85523-3 ㉞336

『エピソードで学ぶ統計リテラシー—高校から大学、社会へとつながるデータサイエンス入門』

山田剛史、金森保智編著



内容 学校や大学で必修化された「データの活用・分析、データサイエンス」。その基盤となる「統計学」をなぜ、学ぶのか、何をどう学ぶのかが事例で分かる!

目次 第1部 INPUT(日本の子どもは他の国の子どもより自信がない?—「代表値」と「散布度」で平均の嘘を見抜こう、朝食を食べないと学力は低下するのか?—相関と因果の違いを理解しよう、5人の高校生の身長から、日本の高校生の平均身長がわか